



上越市立牧小学校

第3号

学校だより

令和4年7月1日

「体験」は健やかな成長を確かなものにします。



元気に育て！ぼくのカエデ。

6月は、とても体験活動が充実した月になりました。4日(土)に「牧っこ探検隊」が行われ、16日(木)～17日(金)には、5・6年生の「妙高自然教室」がありました。また、17日には3・4年生の総合的な学習の時間で、30年後に思いを馳せて「イタヤカエデの植樹」を行いました。1・2年生も生活科で、様々な体験活動を行いました。

学校だよりでは、度々「体験」の大切さについて掲載してきましたが、文部科学省の「青少年の体験活動の推進に関する調査研究報告書」によると、『「体験」は、子どもたちの健やかな成長を確かなものにするために必要な要素であること。小学生の頃に行っ

た体験活動(自然体験、社会体験、文化的体験)などの体験は、長時間経過しても、その後の成長により影響を与えている。また、子どもの健やかな成長を確かなものにしていくためには、1つの経験だけでなく、多様な経験をすることが必要であることも見えてきた』と報告しています。

これからも学校では、様々な体験の場や機会を整えていくとともに、体験の機会が十分に得られるよう家庭・地域・学校が連携し「多様な体験を土台とした子どもの成長を支える環境づくり」を進めていきたいと考えています。子どもたちのために、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

中学生とともに活動「牧っこ探検隊」「プール清掃」「あいさつ運動」

「牧っこ探検隊」に先立ち、探検隊の班の中学生との顔合わせを行いました。自己紹介に始まり、6月20日（月）から始まる「あいさつ運動」に向けた班の目標を設定しました。探検隊当日は、中学生と一緒に「牧っていいね」を実感した一日となりました。

6月3日（金）に牧プールの清掃を3年生以上が中学生と共に行いました。水泳授業がまもなく始まります。安全に楽しく水泳ができるように願いを込めて、プールをきれいにすることができました。



体験いっぱい 感動いっぱい 妙高自然教室

前述のとおり、国立妙高青少年自然の家で行いました。クラフト作り、オリエンテーリング、星座観察、野外炊飯と妙高の自然の中で思う存分仲間と楽しむことができました。一泊二日のホンモノ体験を通して、5・6年生の絆をさらに深めることができました。



7月の予定

今後変更される場合があります

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1日（金）学習参観、 <u>人権を考える講話会</u> | 12日（火）県SC来校 |
| PTA総会、学級懇談 | 14日（木）クラブ活動 |
| 6日（水）1年生保育園七夕交流 | 22日（金）1学期終業式 |
| 7日（木）委員会 | 13:00 下校 |
| 8日（金）市SC来校 | |

熱中症が心配な時期になりました。体育の授業や登下校時は、熱中症対策を優先に「マスクの着用は不要」となります。その際は、人と十分な間隔を確保し、会話を控えるよう学校でも指導をして参ります。ご家庭でも子どもたちに暑いと感じた時は、マスクを取るようお願いいただければ幸いです。また、引き続き、新型コロナウイルス感染症予防のご協力をお願いいたします。